

授業科目名	身体教育特殊研究 A【KR】		授業形態	講義	授業科目区分	専門科目 (スポーツ総合科学)
担当教員名	井福 裕俊・坂本 将基・小澤 雄二				補助担当者名	
単位数	2 単位		履修年次	-	受け入れ人数	5名程度
授業の概要 及び達成目標	スポーツや運動を身体教育として捉え、かつそれらの分野に関する研究の視点を得るためには、スポーツや運動に対する学際的な理解が重要となる。本授業では、運動・コーチ学、随意運動制御の基礎、運動時の循環調節などについて幅広く理解を深めるとともに、それらと身体教育の関連について検討していく。					
成績評価の方法	学期末試験の成績(%) 授業への取り組み状況(50%) レポート等の提出状況(50%) を総合的に評価する。					
成績評価の基準	レポート課題の成績と授業への取り組みから総合的に判断する。					
テキスト、教材 参 考 書	参考資料等は事前に配布する。					
履修条件・ 関連科目	特になし		備考(教員メッ セージ含む)			
オフィス・アワー						
授業計画						
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)	
1	井福 裕俊 坂本 将基	オリエンテーション				
2		運動・コーチ学の視点(1)			授業内容をまとめて後日提出する(30分)	
3	"	運動・コーチ学の視点(2)			授業内容をまとめて後日提出する(30分)	
4	"	運動・コーチ学の視点(3)			授業内容をまとめて後日提出する(30分)	
5	"	運動・コーチ学の視点(4)			授業内容をまとめて後日提出する(30分)	
6	坂本 将基	随意運動制御の基礎(1) 脊髄			授業内容をまとめて後日提出する(30分)	
7	"	随意運動制御の基礎(2) 小脳・大脳基底核			授業内容をまとめて後日提出する(30分)	
8	"	随意運動制御の基礎(3) 骨格筋			授業内容をまとめて後日提出する(30分)	
9	"	随意運動制御の基礎(4) 大脳皮質			授業内容をまとめて後日提出する(30分)	
10	"	随意運動制御の基礎(5) 運動学習			授業内容をまとめて後日提出する(30分)	
11	井福 裕俊	運動時の循環調節(1)			授業内容をまとめて後日提出する(30分)	
12	"	運動時の循環調節(2)			授業内容をまとめて後日提出する(30分)	
13	"	運動時の循環調節(3)			授業内容をまとめて後日提出する(30分)	
14	"	運動時の循環調節(4)			授業内容をまとめて後日提出する(30分)	
15	井福 裕俊 坂本 将基	総合討論				